

エコアクション21

活動期間 (平成27年10月～平成28年9月)

# 環境活動レポート



平成29年1月12日

大石建設株式会社

# 目 次

- 1 . 組織の概要（事業所名、所在地、事業の概要、事業規模等）  
実施体制、役割分担（認証・登録範囲）
- 2 . 環境方針
- 3 . 環境目標
- 4 . 環境活動計画
- 5 . 環境目標の実績
- 6 . 環境活動計画の取組結果とその評価、次年度の取組内容
- 7 . 環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果ならびに違反  
訴訟の有無
- 8 . 代表者による全体評価と見直しの結果

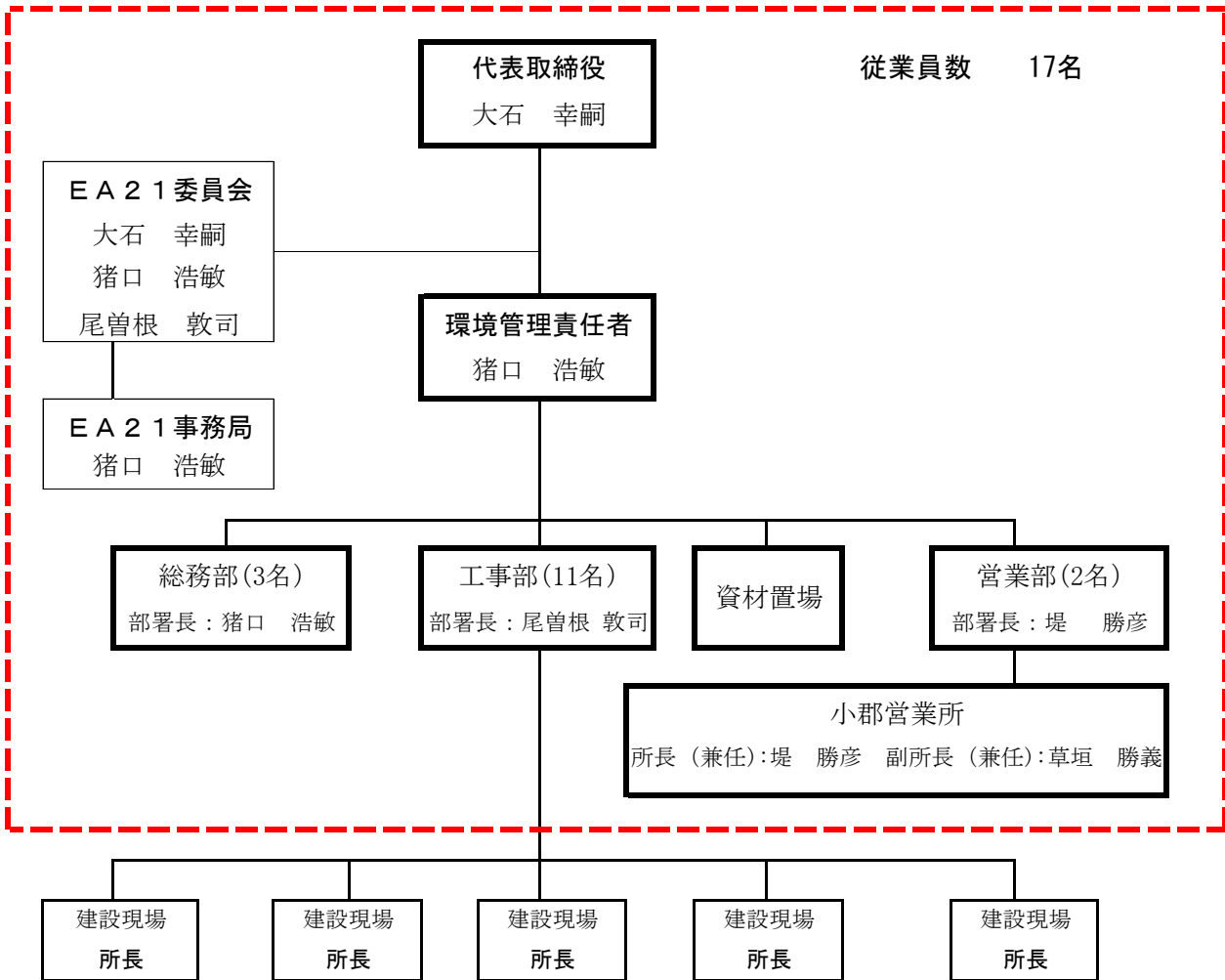
# 1. 組織の概要

1. 事業所名	大石建設株式会社																																	
代表者名	代表取締役 大石 幸嗣																																	
2. 所在地	本社	〒839-0862	福岡県久留米市野中町147番地の1																															
	小郡営業所	〒838-0142	福岡県小郡市大板井1392-5																															
	資材倉庫	〒839-0862	福岡県久留米市野中町150番地1他																															
3. 環境管理責任者	総務部 部長 猪口 浩敏																																	
担当者氏名	総務部 部長 猪口 浩敏																																	
連絡先	TEL 0942-45-0014																																	
	FAX 0942-44-2750																																	
	E-mail info@oishi-kensetsu.jp																																	
4. 事業の概要	事業内容	特定建設業、一級建築士事務所、宅地建物取引業																																
	許可番号																																	
	建築工事業	福岡県知事許可（特-24）第005301号																																
	一級建築士事務所	福岡県知事登録 第1-50429号																																
	宅地建物取引業	福岡県知事（3）第14608号																																
	建設業の種類	建築工事業																																
	産業廃棄物収集運搬業	福岡県知事 04000041444 産業廃棄物収集運搬業許可(業として行っていない)																																
5. 事業の規模	<table border="1"> <thead> <tr> <th>活動の規模</th> <th>単位</th> <th>H25年度</th> <th>H26年度</th> <th>H27年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>売上高</td> <td>百万円</td> <td>750</td> <td>1,189</td> <td>774</td> </tr> <tr> <td>従業員</td> <td>人</td> <td>16</td> <td>16</td> <td>17</td> </tr> <tr> <td>本社床面積</td> <td>m<sup>2</sup></td> <td>327.51</td> <td>327.51</td> <td>327.51</td> </tr> <tr> <td>資材倉庫床面積</td> <td>m<sup>2</sup></td> <td>982.32</td> <td>1834.32</td> <td>982.32</td> </tr> <tr> <td>小郡営業所床面積</td> <td>m<sup>2</sup></td> <td>26.40</td> <td>26.40</td> <td>26.40</td> </tr> </tbody> </table>				活動の規模	単位	H25年度	H26年度	H27年度	売上高	百万円	750	1,189	774	従業員	人	16	16	17	本社床面積	m <sup>2</sup>	327.51	327.51	327.51	資材倉庫床面積	m <sup>2</sup>	982.32	1834.32	982.32	小郡営業所床面積	m <sup>2</sup>	26.40	26.40	26.40
活動の規模	単位	H25年度	H26年度	H27年度																														
売上高	百万円	750	1,189	774																														
従業員	人	16	16	17																														
本社床面積	m <sup>2</sup>	327.51	327.51	327.51																														
資材倉庫床面積	m <sup>2</sup>	982.32	1834.32	982.32																														
小郡営業所床面積	m <sup>2</sup>	26.40	26.40	26.40																														
6. 事業年度	10月～翌年9月決算																																	
7. 認証・登録の対象 組織・活動	登録組織名	大石建設株式会社																																
	対象組織	本社、資材倉庫、小郡営業所																																
	事業活動	建築工事業、一級建築士事務所、 不動産業務全般(売買、仲介及び管理)																																
8. 法人成立年月日	昭和40年1月																																	
9. 資本金	3,000万円																																	

改定日:平成28年 4月 1日

制改定責任者	作成者
大石 幸嗣	猪口 浩敏

## E A 2 1 実施体制



役割分担表

氏名	所属	役割・責任・権限
大石 幸嗣	代表取締役	全体統括、環境方針の設定、環境への取組を実施する。 ための資源の準備、全体の評価と見直し。 環境文書の制改定責任者
猪口 浩敏	環境管理責任者	環境管理責任者として、環境経営システムを構築し、 運用し、その状況を社長に報告する。
	E A 2 1 事務局	E A 2 1 文書及び記録類の作成・維持・管理
	総務部	電力、水消費量の管理 車燃料 (ガソリン)、灯油消費量、廃棄物管理
尾曾根敦司	工事部	建設現場の燃料 (ガソリン)、廃棄物管理
大石 幸嗣 猪口 浩敏 尾曾根敦司	E A 2 1 委員会	3ヶ月に1回開催し、環境目標の達成状況及び 環境活動計画の実行状況を審議する。

小郡営業所分は総務で管理する。

環境記録の保存期間は5年とする。

## 2. 環境方針

### 環 境 方 針

当社は建設業を営む事業所として、常に環境保全を意識し、環境経営を進めることにより、企業として社会的責任を果たし、地域社会の一員として周囲の環境を維持し、環境問題の解決に自主的・積極的に参加し、環境汚染の防止に努めます。

① 事業活動において環境への負荷を低減するため、下記の事項に重点的に取り組みます。

1. 省エネルギーを推進し、電力、化石燃料から排出される二酸化炭素排出削減に努めます。

2. 節水に努めます。

3. 廃棄物の発生を抑制し、発生した廃棄物のリサイクル率向上に努めます。

4. グリーン購入の推進

- ・事務用品等の購入時には、グリーン購入・エコマーク製品の購入を推進します。
- ・環境に配慮した建設資機材の導入を推進します。

5. 環境に配慮した工事の推進

- ・施工業務に於いて下請業者へ低騒音、低振動の機器の使用を指導します。

6. 地域貢献活動の推進

- ・地域社会への貢献と、環境保全活動に参加します。

② 環境関連法規を遵守します。

平成25年10月1日

大石建設株式会社  
代表取締役 大石 幸嗣

3. 環境目標

No.	環境目標項目	担当部署	単位	基準年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
				H24/10~H25/9	H25/10~H26/9	H26/10~H27/9	H27/10~H28/9
				実績値	目標値	目標値	目標値
①	二酸化炭素排出量の削減	全社	kg-CO <sub>2</sub>	93,480	93,013	92,548	92,085
					-0.5%	-1.0%	-1.5%
		本社	kg-CO <sub>2</sub>	79,133	78,737	78,344	77,952
				-0.5%	-1.0%	-1.5%	
	現場	kg-CO <sub>2</sub>	14,347	14,275	14,204	14,133	
				-0.5%	-1.0%	-1.5%	
	電気使用量の削減	本社	kWh	29,649	29,501	29,353	29,206
					-0.5%	-1.0%	-1.5%
		資材倉庫	kWh	5,368	5,341	5,314	5,288
				-0.5%	-1.0%	-1.5%	
	現場	kWh	17,629	17,541	17,453	17,366	
				-0.5%	-1.0%	-1.5%	
	ガソリン使用量の削減	全社	ℓ	27,345	27,208	27,072	26,937
					-0.5%	-1.0%	-1.5%
現場	ℓ	0	114	113	113		
軽油使用量の削減	現場	ℓ	20	20	20	20	
				-0.5%	-1.0%	-1.5%	
灯油使用量の削減	現場	ℓ	784	780	776	772	
				-0.5%	-1.0%	-1.5%	
ガス使用量の削減	本社	m <sup>3</sup>	36	36	36	35	
				-0.5%	-1.0%	-1.5%	
現場	m <sup>3</sup>	43	43	43	42		
				-0.5%	-1.0%	-1.5%	
②	水使用量の削減	本社	m <sup>3</sup>	115.5	114.9	114.3	113.8
					-0.5%	-1.0%	-1.5%
		資材倉庫	m <sup>3</sup>	41.0	40.8	40.6	40.4
				-0.5%	-1.0%	-1.5%	
現場	m <sup>3</sup>	225.0	223.9	222.8	221.6		
				-0.5%	-1.0%	-1.5%	
③	廃棄物の削減	本社	t	0.912	0.907	0.903	0.898
					-0.5%	-1.0%	-1.5%
現場	t	516.35	513.77	511.20	508.64		
				-0.5%	-1.0%	-1.5%	
④	グリーン購入の推進	全社	品目数		年2品目以上	前年+2品目	前年+2品目
⑤	環境に配慮した工事の推進	現場	指導回数		年2回以上	年3回以上	年4回以上
⑥	環境美化活動	全社	河川敷清掃	年1回以上	年1回以上	年1回以上	年1回以上
	教育訓練活動の実施		年1回以上	年1回以上	年1回以上	年1回以上	
	地域貢献活動の推進		献血協力	年1回以上	年1回以上	年1回以上	年1回以上

環境目標は、24年度を基準年度とした基準年度比を示す。(下段は削減率又は増加率を示す)

・一般廃棄物は発生量が少ないため、啓発活動とする。(コピー用紙の両面利用等の指導)

4. 環境活動計画

(平成27年10月～平成28年9月)

環境目標		担当部署	活動項目	担当者	スケジュール															
					H27.10月	11月	12月	H28.1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月				
二酸化炭素排出量の削減 (責任者:猪口)	-1.5%																			
電気使用量の削減	-1.5%	全社	① 不在者席、外出時の消灯	部署長																
		全社	② 外出時、不使用時はパソコンの電源を切る	各自																
		全社	③ エアコンの設定温度の管理徹底	部署長																
		本社	④ エアコンのフィルターの掃除をこまめに行い効率を良くする	部署長																
ガソリン・軽油使用量の削減	-1.5%	全社	① 車両の運転は、急発進や急な加速をしない。法定速度遵守	各自																
		全社	② 同一現場への工事車両は、相乗りをする。	所長																
		全社	③ 不必要なアイドリングをしない。	各自																
		全社	④ タイヤの空気圧を適正に保ち過積載をしない	各自																
灯油使用量の削減	-1.5%	現場	① ストブ等必要時のみ使用する	所長																
ガス使用量の削減	-1.5%	本社	① 湯沸し器のお湯を出し放しにしない	総務部																
水使用量の削減 (責任者:猪口)	-1.5%	全社	① 節水に心掛ける	総務部																
廃棄物の削減 (責任者:猪口)	-1.5%	全社	① 電子媒体(CD等)を利用する事で紙の使用量を減らす。	各自																
		全社	② コピー用紙の両面使用	各自																
		全社	③ 紙類、ビン、プラスチック、缶は分別して資源ごみに出す。	各自																
		全社	④ 資材は適正に発注し無駄をなくす	各自																
グリーン購入の推進 (責任者:猪口)	6品目以上/年	本社	① 事務用品購入寺エコマーク製品を優先的に購入する	総務部																
		現場	② 環境に配慮した建設資機材・リサイクル製品の導入	所長																
環境に配慮した工事の推進 (責任者:尾曾根)	4回以上/年	現場	① 下請け業者へ騒音、振動等環境に配慮した機器の使用を指導する	所長																
地域貢献活動の推進 (責任者:猪口)	1回以上/年	全社	① 筑後川河川敷清掃活動への参加	総務部																
	1回以上/年		② 防災訓練等、社員および協力会社への教育訓練指導の実施	総務部																
	1回以上/年		③ 献血活動への協力	総務部																

5. 環境目標の実績

No.	環境目標項目	担当部署	単位	基準年度	平成27年度	実施期間(H27.10月～H28.9月)		
				H24/10～H25/9	H27/10～H28/9			
				実績値	目標値		実施合計	達成率
①	二酸化炭素排出量の削減	全社	kg-CO <sub>2</sub>	93,480	92,085	目標値	92,085	○
					-1.5%	実績値	81,958	111.0%
		本社	kg-CO <sub>2</sub>	79,133	77,952	目標値	77,952	○
					-1.5%	実績値	66,227	115.0%
		現場	kg-CO <sub>2</sub>	14,347	14,133	目標値	14,133	×
					-1.5%	実績値	15,731	88.7%
	電気使用量の削減	本社	kWh	29,649	29,206	目標値	29,206	○
					-1.5%	実績値	24,496	116.1%
		資材倉庫 (山川工作所)	kWh	5,368	5,288	目標値	5,288	×
				-1.5%	実績値	6,412	78.8%	
	現場	kWh	17,629	17,366	目標値	17,366	×	
				-1.5%	実績値	21,821	74.3%	
	ガソリン使用量の削減	本社	ℓ	27,345	26,937	目標値	26,937	○
					-1.5%	実績値	22,960	114.8%
		現場	ℓ	0	113	目標値	113	×
					実績値	167.8	51.5%	
軽油使用量の削減	現場	ℓ	20	19.7	目標値	19.7	×	
				-1.5%	実績値	37.25	10.9%	
灯油使用量の削減	現場	ℓ	784	772.00	目標値	772	○	
				-1.5%	実績値	163.00	178.9%	
ガス使用量の削減	本社	m <sup>3</sup>	36	35.46	目標値	35.46	○	
				-1.5%	実績値	27.00	123.9%	
	現場	m <sup>3</sup>	43	42.36	目標値	42.36	○	
				-1.5%	実績値	2.50	194.1%	
②	水使用量の削減	本社	m <sup>3</sup>	115.5	113.80	目標値	113.80	×
					-1.5%	実績値	120.50	94.1%
		資材倉庫	m <sup>3</sup>	41.0	40.40	目標値	40.40	×
					-1.5%	実績値	42.00	96.0%
現場	m <sup>3</sup>	225.0	221.60	目標値	221.60	×		
			-1.5%	実績値	352.50	40.9%		
③	廃棄物の削減	本社	t	0.912	0.898	目標値	0.898	○
					-1.5%	実績値	0.860	104.3%
		現場	t	516.35	508.64	目標値	508.64	×
					-1.5%	実績値	1,116.21	-19.4%
④	グリーン購入の推進	全社	品目数		6品目以上	目標値	4	○
						実績値	39	975.0%
⑤	環境に配慮した工事の推進	現場	指導回数		4回以上	目標値	3	○
						実績値	21	700.0%
⑥	環境美化活動	全社	河川敷の 清掃活動		1回/年	目標値	1	○
						実績値	2	200.0%
	教育訓練活動の実施		防災連絡訓練 教育等		1回/年	目標値	1	○
						実績値	1	100.0%
地域貢献活動の推進	献血その他 への協力		1回/年	目標値	1	○		
				実績値	2	200.0%		

環境目標は、24年度を基準年度とした基準年度比を示す。(下段は削減率又は増加率を示す)

購入電力の二酸化炭素排出量の係数は九州電力の平成23年度実排出係数=0.525kg-CO<sub>2</sub>/kWhを使用した。

・一般廃棄物は発生量が少ないため、啓発活動とする。(コピー用紙両面使用等の指導)

目標達成率は、(目標値-実績値)/(目標値)+1に100を掛けたものとしています。



6. 環境活動計画の取組内容とその評価、次年度の取組内容

No.	環境目標項目	担当部署	単位	達成率	達成率への評価及び次年度取組内容	
①	二酸化炭素排出量の削減	本社	kg-CO <sub>2</sub>	○ 111.0%	二酸化炭素排出量の削減は、目標達成する事が出来た。	
		現場	kg-CO <sub>2</sub>	○ 115.0%	大規模工事の施工が4物件あり全体的に電気、ガソリン、軽油の使用が多くなった。	
		現場	kg-CO <sub>2</sub>	× 88.7%	工事の施工規模で大きく電気の消費量が変動するが、引き続き節電に努めるようにする。	
	電気使用量の削減	本社	kWh	○ 116.1%	資材倉庫では解体工事の関係で資材・仮設材・機械の移設等で使用量が多くなった。	
		資材倉庫	kWh	× 78.8%	今までは、木材加工作業時に加工機械を作動させる時に使用量が増えていたが、今回は第一倉庫の資材を全て移動した為、極端に使用量が減少した。工事現場では、大規模工事の着手で電気の消費量が減少しているが、出来る限り消費を減らすよう努めたい。	
		現場	kWh	× 74.3%	現場仮設事務所の状況により大きく変動はするが、近年ストーブよりエアコン使用が主流の為、灯油は殆ど使用しなくなった。	
	ガソリン使用量の削減	本社	ℓ	○ 114.8%	低燃費車の導入により車輛のガソリン消費は削減出来、目標達成となったが、工事現場での高圧洗浄機や発電機等の機械用ガソリンの使用量が増えた。また、資材倉庫解体工事の資材移動でのリフト使用による燃料消費と大規模工事着手により現場での使用量が増加した。	
		現場	ℓ	× 51.5%	大規模工事での洗浄機や発電機使用により軽油の使用量が増えてしまった。	
	軽油使用量の削減	現場	ℓ	× 10.9%	大規模工事での洗浄機や発電機使用により軽油の使用量が増えてしまった。	
	灯油使用量の削減	現場	ℓ	○ 178.9%	現場仮設事務所の状況により大きく変動はするが、近年ストーブよりエアコン使用が主流の為、灯油は殆ど使用しなくなった。	
	ガス使用量の削減	本社	m <sup>3</sup>	○ 123.9%	本社では湯沸かし器使用による消費のみだが、引き続き節湯に努めたい。	
		現場	m <sup>3</sup>	○ 194.1%	遠方の施工工事現場が殆ど無く、社員の宿舎の利用が少なかった為、ガスの使用も殆ど無かった。今後も現場状況で判断したい。	
	②	水使用量の削減	本社	m <sup>3</sup>	× 94.1%	本社での水の使用は目標達成は出来なかったが、洗い物など流水状態のままにせず、節水に努めたい。
			資材倉庫	m <sup>3</sup>	× 96.0%	今回資材倉庫解体により、資材・仮設材等の移動作業が多かった為に水の使用が増え目標未達成となった。
現場			m <sup>3</sup>	× 40.9%	今年は大規模工事が多く水の使用も増加した。今後も引き続き出来る限り節水に努めたい。	
③	廃棄物の削減	本社	t	○ 104.3%	本社での廃棄物は紙類が殆どであり、出来る限り電子媒体等を利用し紙の使用を減らしているが、見積りや図面等の作成により使用が増える。	
		現場	t	× -19.4%	また、内部資料は両面印刷等を心掛けている。現場においては、解体工事と大規模工事の建設廃土排出により、目標を超過した。	
④	グリーン購入の推進	本社	品目数	○ 975.0%	印刷機のリサイクルトナー、ファイル、ラベル、再生紙、封筒等購入。カタログからエコ商品を選定し事務所で購入するように努めている。	
⑤	環境に配慮した工事の推進	現場	指導回数	○ 700.0%	建設機械については環境に配慮した機械を使用するよう下請け業者への指導が行なわれている。	
⑥	環境美化活動	本社	河川敷の清掃活動	○ 200.0%	筑後川河川敷清掃活動、小郡市の清掃活動への参加	
	教育訓練活動の実施		○ 100.0%	災害発生を想定した久留米市の出勤待機の連絡の実施		
	地域貢献活動の推進		○ 200.0%	献血協力及びペットホテルエコキャップ運動への協力。		
次年度取組内容		環境目標、環境計画は取組みを初めて3年目となるので、見直しを検討するが、環境方針は変更追加無く続行とします。				

## 7. 環境関連法規の遵守状況

### ①環境関連法規の遵守状況

当社事業活動に伴い、関連する環境法規は下記の項目が考えられる。  
遵守状況を確認した結果、違反はありませんでした。

確認者 環境管理責任者 猪口 浩敏

環境関連法規	要求事項	備考	遵守状況
建築基準法	石綿その他の物質の飛散又は発散に対する衛生上の措置		適
廃棄物の処理及び清掃に関する法律	一般廃棄物委託基準の遵守		適
	産業廃棄物処理の義務	A票	適
	処理基準の遵守		適
	保管基準の遵守		適
	許可業者への委託	契約書の締結	適
	委託基準の遵守		適
	管理票(マニフェスト票)の交付		適
	管理票(マニフェスト票)写しの保管期間	5年間	適
	管理票(マニフェスト票)写しの期間内返却確認	B2票D票E票の返却180日以内	適
	管理票(マニフェスト票)に関する定期報告		適
	多量排出業者の義務		該当なし
	投棄禁止		適
	焼却禁止		適
報告の徴収		適	
循環型社会形成推進基本法(資源の有効な利用の促進に関する法律)	廃棄物の抑制・循環資源の利用		適
建設工事に関する再資源化等に関する法律(建設リサイクル法)	建設業を営む者の責務		適
	分別解体等の実施義務		適
	届出に係わる事項の説明義務		適
	請負契約に係わる書面の記載事項		適
	再資源化の実施義務		適
	再資源化		適
	発注者への報告等		適
資源の有効な利用の促進に関する法律(ラージサイクル法)	下請負人に対する元請業者の指導		適
	再生資源の発生した工事現場での利用		適
	再生資源利用計画の作成等		適
	指定副産物に係る再生資源の利用の促進の原則		適
騒音規正法	再生資源利用促進計画の作成等		適
	特定施設の設置の届出		機械移設該当なし
	規制基準の遵守		適
	特定建設作業の事前届出		該当なし
振動規正法	規制基準の遵守		適
	特定建設作業の事前届出		該当なし
フロン排出抑制法	管理者判断基準の遵守	業務用エアコン	適
使用済自動車の再資源化等に関する法律(自動車リサイクル法)	自動車の長期使用		適
	使用済自動車の再資源化促進		適
家電リサイクル法	指定家電の収集、処分	テレビ、冷凍・冷蔵庫・洗濯機、エアコン	該当なし
小型家電リサイクル法	使用済小型家電からのレア金属の回収及び適正処理	上記以外の小型電気機械器具	適

### ②違反、訴訟の有無

関係関連機関からの指摘、利害関係者からの訴訟もありませんでした。

## 8. 代表者による評価と見直し

- ・建設工事業の場合、工事規模や施工内容により状況が大きく変動されますが、従業員への周知によりエコに対して、目標達成に向け取り組む姿勢が感じられるようになってきました。
- ・ハイブリッド車や燃費効率の良い車輛へ入替えを実施した事でガソリンの使用量が削減出来ました。工事現場への移動距離他、工事の規模や施工内容で燃料消費は大きく変動しますが、今後も資源を無駄にせず有効活用するよう努めていきます。
- ・資源の再利用及び廃棄物の分別によって出来る限り産業廃棄物の排出量削減に努めております。
- ・ペットボトルのエコキャップ運動への協力や、ゴミの分別を徹底し資源ゴミとしての排出をしております。
- ・電子媒体の利用や印刷済みのコピー用紙の裏面再利用にて廃棄物の減量に努めました。
- ・電気の使用量もエアコンの設定温度の管理や、不在席の消灯、パソコンのコンセントを抜く等して待機電力の削減に努めました。
- ・地域貢献活動においては、筑後川河川敷や小郡市の清掃作業への参加、献血協力等をしております。
- ・環境方針は変更の必要は無いと判断しますが、環境経営システムは、現状を再確認し変更の有無を検討します。そしてこれからも継続して目標を達成できるよう社員一丸となって取り組んでいきます。

筑後川河川敷清掃活動参加



献血協力



平成29年1月12日

大石建設株式会社

代表取締役 大石幸嗣



エコアクション21

認証・登録番号0010162

大石建設株式会社